

Press Release

2017年2月27日

共和薬品工業株式会社
アステラス製薬株式会社

共和薬品工業とアステラス製薬 クエチアピソマル酸塩徐放錠に関する販売委託契約を締結

共和薬品工業株式会社(本社:大阪市淀川区、代表取締役社長:角田礼昭、以下「共和薬品」)とアステラス製薬株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 CEO:畑中好彦、以下「アステラス製薬」)は、アステラス製薬が双極性障害におけるうつ症状の改善の効能・効果で製造販売承認申請中のクエチアピソマル酸塩徐放錠に関し、日本における流通、販売、およびプロモーションを共和薬品に委託する契約を締結しましたのでお知らせします。

アステラス製薬がクエチアピソマル酸塩徐放錠の製造販売承認を取得した場合、共和薬品は、本契約に基づき日本においてクエチアピソマル酸塩徐放錠の流通、販売およびプロモーションを独占的に行います。

以上

共和薬品について

1954年に創業された共和薬品工業株式会社(<http://www.kyowayakuhin.co.jp/>)は、日本市場の患者さまのために、ブランド医薬品及び後発医薬品の開発・製造・販売を行っています。2016年3月期の売上規模は250億円であり、最も成長率の高い医薬品企業のひとつです。また、循環器や消化器などの領域で幅広い製品を取り揃え、特に、精神神経科領域では、精神科病院1,400のうち約94%をカバーし、ジェネリック医薬品企業としてトップクラスのシェアとなっています。高品質な医薬品として知られる「共和アメル」のもと、精神神経科領域では特に高いブランド価値を有します。共和薬品は、ルピン社の子会社です。

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社(<http://www.astellas.com/jp/>)は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化

する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

本件に関するお問い合わせ：

共和薬品工業株式会社 社長室

TEL 06-6308-3320 FAX 06-6308-7140

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL 03-3244-3201 FAX 03-5201-7473